

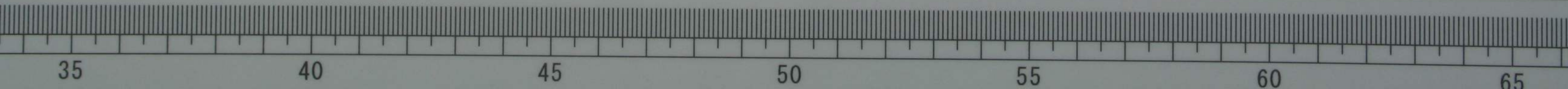


女よけ七ヶ条

- 一 衣服はあつれつきはなにかぎらばし
まゝみハ多きをいとくす
- 一 人をみかぐべうだひげ刺さるる
ぢぢむききこもさなり
- 一 しのひな^{なま}なま^{なま}なま^{なま}と勿論也
- 一 金持をきれいなつらぶるも
みえぢうを言つてん苦しいん
- 一 やくそくきんもつんぐんすし
酒の上もそくちちりをいふ
- 一 三味せんぢぢもきやぢりも
かつ代をぬれてもき用也
- 一 考しきぢぢあてこすりをいひ又
ハかげ口をきいて人れいふ事を
さかぢげ其があつるのあつれは
いぢくあつんし

右七條は於おち老けし世に
女よけかきまはるる也

580



女除之守

武藏坊



洋学文庫

文庫8

J260